

石川県漁海況情報



470号
2021年3月16日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324
ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>
携帯電話 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

調査船白山丸のアマエビ調査結果（期間：1月16日～18日）

- 2019年生まれの2歳エビは多く採集されました。
- 現在の好漁が今後も継続することが見込まれます。

石川県主要港の水揚状況（期間：2月16日～28日）

- 底びき網ではアカガレイが前年並みでした。

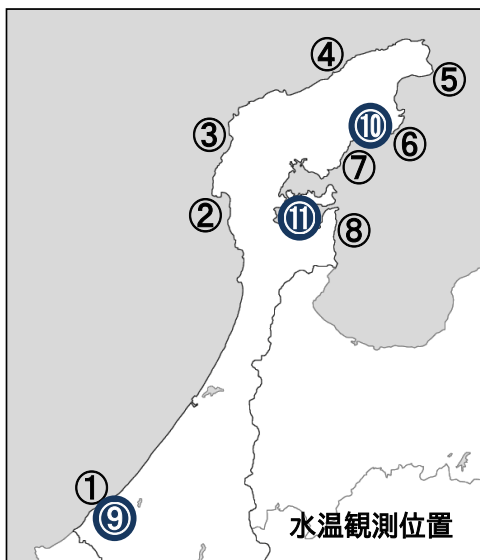
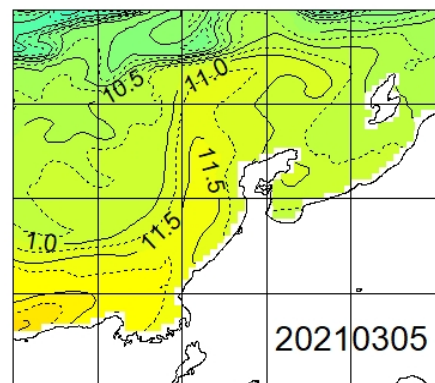
石川県周辺海域の水温（期間：3月1日～5日）

■ **沿岸の海面水温** 3月5日の本県周辺（海岸線より30海里程度）の海面水温は10～11℃台で、過去5年平均との差は±0.0～+1.0℃程度でした。

■ **沿岸観測ブイの水温** 今期の水温は10.8～11.1℃で、1月下旬から約0.2℃低下しました。前年同時期との差は-0.5℃～-0.4℃、過去5年平均との差は+0.1～+0.4℃でした。

■ **港内の水温** 今期の水温は10.1～11.7℃で、前年同時期との差は-0.5～+0.1℃、過去5年平均との差は+0.4～+0.8℃でした。

石川県周辺の海面水温



沿岸観測ブイの水温（深度10mの値）

観測位置	5日間平均 3/1～3/5	前年差	過去5年 平均差
① 橋立沿岸	冬季波浪に備え休止	データなし	データなし
② 富来沿岸	冬季波浪に備え休止	データなし	データなし
③ 門前沿岸	冬季波浪に備え休止	データなし	データなし
④ 曾々木沿岸	冬季波浪に備え休止	データなし	データなし
⑤ 小泊沿岸	10.8	-0.4	+0.2
⑥ 小浦沿岸	11.1	-0.4	+0.4
⑦ 鶴川沿岸	11.1	-0.5	+0.3
⑧ 岸端沿岸	11.1	-0.5	+0.1

港内の水温（深度1.5m・午前9時の値）

観測位置	5日間平均 3/1～3/5	前年差	過去5年 平均差
⑨ 橋立港	11.7	+0.1	+0.8
⑩ 宇出津港	11.5	-0.4	+0.5
⑪ 石崎港	10.1	-0.5	+0.4

調査船白山丸のアマエビ調査結果（期間：1月16日～18日）

■ 調査船白山丸は1月16～18日に金沢沖の水深375～500mの海域でアマエビ（標準和名：ホッコクアカエビ）の分布量調査を行いました。この調査は冬期と夏期の年2回実施しており、金属枠に袋網をつけた漁具を30分間曳網し、今後漁獲対象になる小型エビ（若齢エビ）の資源量を調べています。

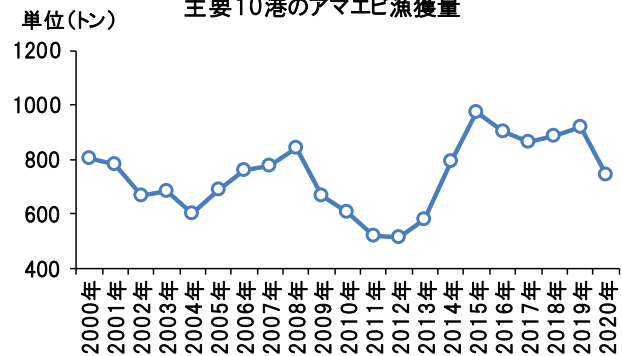
■ 2歳エビ（2019年生まれ）は1曳網当たり190尾採集されました。この採集尾数は資源量が多かった2010年生まれには及ばないものの、近年の豊漁を支えている2014年生まれ並みであり、2019年生まれは卓越年級群である可能性が高いと考えられます。

■ 2020年のアマエビの県内漁獲量は743トンで、2015年から2019年までの好漁よりも減少しましたが、長期的に見れば比較的高い水準を維持しています。近年の好漁は卓越年級群である2014年生まれに支えられており、今後も継続すると考えられます。

冬期調査における年齢別アマエビ採集尾数(尾/網)

調査年	2歳	3歳	4歳
2010年	99	8	90
2011年	82	134	42
2012年	384	64	75
2013年	183	256	81
2014年	95	248	265
2015年	88	225	247
2016年	219	16	87
2017年	77	226	72
2018年	10	68	121
2019年	115	65	76
2020年	292	71	87
2021年	190	73	53

主要10港のアマエビ漁獲量



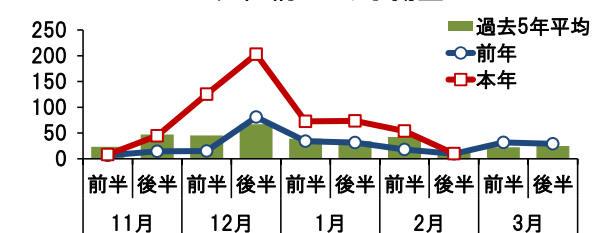
石川県主要港の水揚げ状況（期間：2月16日～28日）

■ **定置網** メジ(クロマグロ)・フグ類・カワハギは前年を上回り、ブリは前年並み、スルメイカ・カタクチイワシ・マアジ・マイワシは前年を下回りました。メジ(クロマグロ)は30トン、ブリは9トン水揚げされました。ブリの11月から2月までの累計は590トンで、前年(210トン)および過去5年平均(313トン)を上回りました。

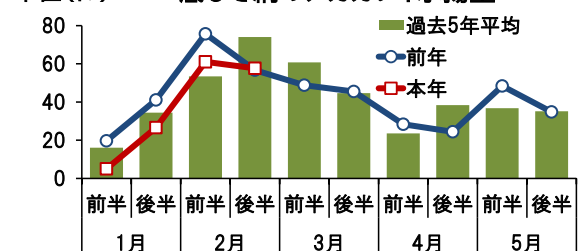
■ **底びき網・ごち網** アカガレイ・ソウハチは前年並み、ニギス・マダラ・ズワイガニは前年を下回りました。アカガレイは58トン水揚げされました。アカガレイの1月から2月までの累計は150トンで、前年(193トン)および過去5年平均(178トン)を下回りました。

■ **刺網・釣り・その他** フグ類は前年を上回り、ベニズワイガニ・ナマコは前年並み、マダラ・アマエビ・アカラバチメは前年を下回りました。

定置網のブリ水揚げ量



底びき網のアカガレイ水揚げ量



集計期間 2月16日～28日 (水揚量の単位はトン)

水揚港 魚種	橋立	金沢	富来	輪島	珠洲 地区	宇出津	七尾 地区	期間合計	
								本年	前年
定置網									
するめいか					1.2	4.0	49.8	55.0	119.8
めじ(カマガロ)					2.0	21.0	6.6	29.5	4.3
かたくちいわし					16.5	1.0	3.6	21.2	423.4
ふぐ類			0.2		0.2	14.4	4.8	19.6	0.4
かわはぎ(ウマヅラ)			0.0		0.1	2.2	11.3	13.7	10.1
まあじ			0.0		3.0	2.6	5.8	11.4	15.6
ぶり					3.9	3.6	1.7	9.2	9.5
まいわし					7.4	0.1	0.6	8.1	21.4
まだら			0.8		0.8	2.9	2.5	6.9	8.0
やりいか					1.2	2.2	2.7	6.1	5.7
うるめいわし					4.7	0.0		4.7	1.8
さわら・さごし					0.3	0.2	1.2	1.8	1.3
すずき			0.8		0.1	0.2	0.5	1.6	1.9
その他			0.2		1.7	5.8	8.9	16.7	104.2
合計			2.0		43.2	60.1	100.1	205.4	727.3
底びき網・ごち網									
あかがれい	38.7	7.8	4.8	6.0	0.2		—	57.6	56.6
にぎす	0.3	3.7	14.2	0.1			—	18.2	23.7
まだら	0.8	1.2	2.3	7.0	0.6		—	11.8	20.1
ずわいがに	0.2	4.7	0.4	1.7	3.5		—	10.5	13.4
そうはち	5.0	1.3		1.9	0.2		—	8.3	7.4
ふぐ類	0.1	0.0	4.6	1.7			—	6.3	30.7
あまえび	0.0	0.3	0.9	3.7	0.0		—	4.9	17.7
はたはた	0.4	0.4	0.3	1.1	0.5	1.6	—	4.3	9.0
みずうお(ノケヅメ)	0.4	1.6	1.5	0.2	0.0		—	3.7	3.1
ほっけ	0.0	0.0	0.0	3.5	0.0		—	3.5	0.5
あからばちめ(ハツメ)	0.0	0.0		3.0	0.0		—	3.1	0.1
なめたがれい(ヒレグロ)	0.7	1.2	0.2	0.6	0.1		—	2.9	3.6
その他	3.1	2.5	5.8	8.8	0.7	0.5	—	21.5	27.7
合計	49.7	24.7	35.1	39.4	5.7	2.1	—	156.7	213.4
刺網・釣り・その他									
べにずわいがに		26.9						26.9	23.7
なまこ			0.0		0.2	7.1	0.5	7.8	9.6
その他	0.1	0.1	0.0	0.8	0.3	3.9	1.2	6.3	9.3
ふぐ類			0.0	4.4	0.3	0.0	0.0	4.9	3.5
まだら			0.1		0.5	4.0	0.0	4.5	10.7
あまえび			2.2					2.2	9.6
あからばちめ(ハツメ)				1.9				1.9	3.6
がんど			0.1	1.8				1.9	15.5
まあじ	0.4			1.3	0.0		0.0	1.7	4.0
かわはぎ(ウマヅラ)	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	1.0		1.6	2.9
やなぎばちめ(ウスマル)			0.2	1.0	0.0	0.0	0.2	1.3	3.0
その他	0.3	0.5	1.1	3.6	1.2	1.9	1.1	9.8	200.5
合計	0.8	27.5	3.7	15.4	2.5	17.9	3.0	70.9	296.0
総計	50.5	52.3	40.9	54.8	51.4	80.1	103.0	433.0	1236.7

注: 宇出津は松波港を含む、富来・輪島は一部未集計